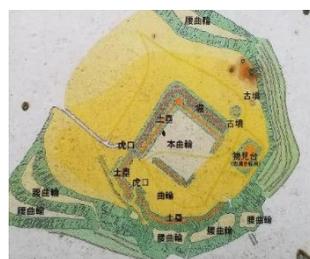


2021年度 かしわマイ・フットパス推進事業  
柏市北部の「歴史」を巡る小さな旅  
～歴史が紡ぐまちの景観～



本日は、かしわマイ・フットパスツアーにご参加いただき、ありがとうございます。

今日一日は、日頃の喧騒を忘れて、美味しい空気を胸一杯吸い込んで、柏市北部に営々と息づく“歴史が紡ぐまちの景観”を心行くまでお楽しみください。

2021年11月20日(土) かしわマイ・フットパス勉強会

**今日は楽しい思い出をいっぱいつくってください！**

## フットパスツアーとは

- 「フットパス」とは、英国で発祥した「森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からある“ありのままの風景”を楽しみながら歩く (Foot) ことができる小径 (Path)」のことです。



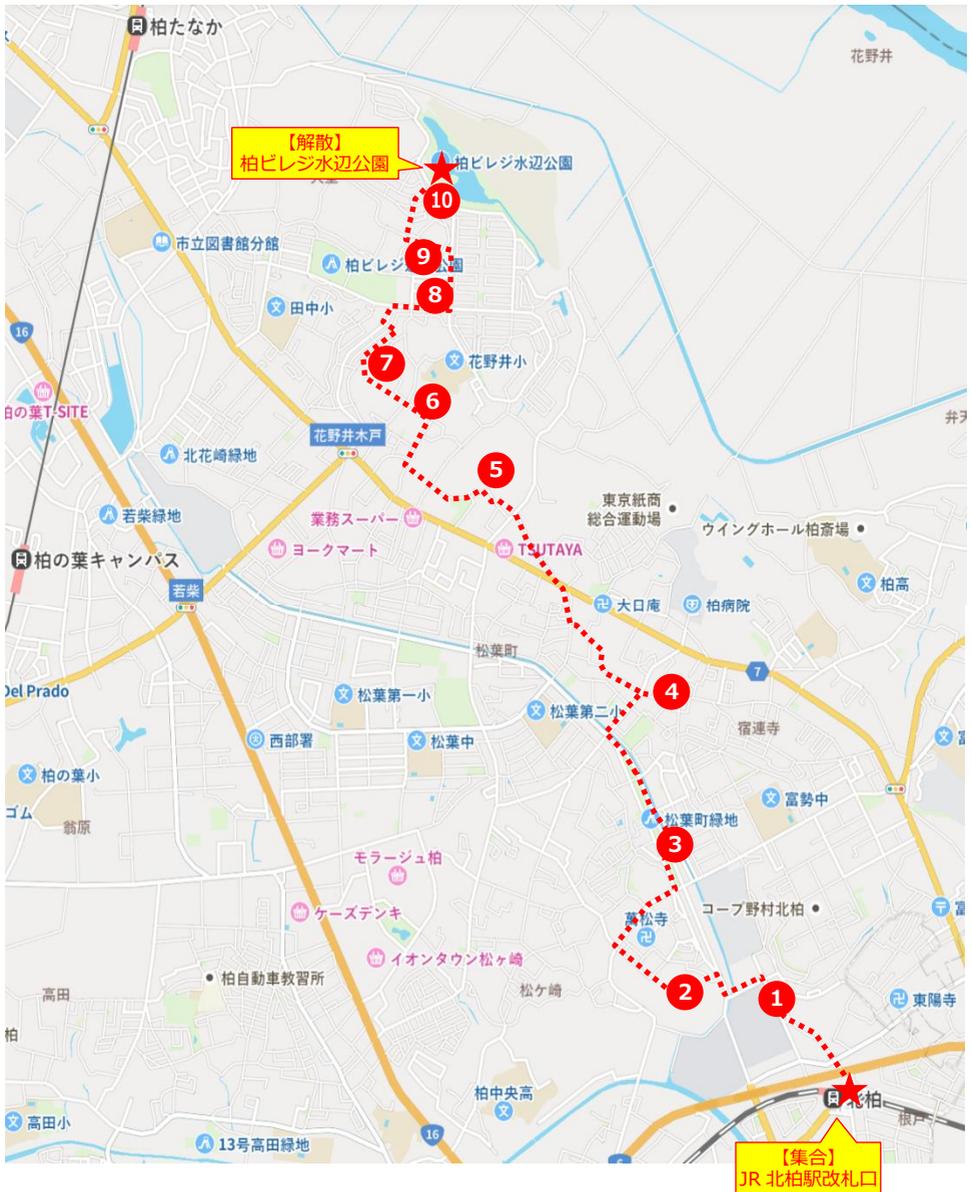
- 英国では、全土に「フットパス」が張り巡らされており、ここを歩くことにより心と体を癒す暮らし方が、英国人の日常生活に溶け込んでいます。
- 我が国においても、近年、自然回帰志向・「古」回顧志向・健康志向の高まりやアクティブシニアの増加を背景に、全国各地でフットパスツアーが盛んに行われています。

## 《タイムスケジュール》

★ JR 北柏駅南口 (集合) (改札前  )	9 : 0 0 / 9 : 1 5 (出発)
① 花戸原遺跡	9 : 2 0 / 1 0 : 0 5
② 松ヶ崎城址	1 0 : 2 0 / 1 0 : 4 0
③ 地金堀に沿った遊歩道 (コンビニ  )	1 0 : 5 0 / 1 1 : 2 5
④ 宿連寺湧水	(歩きながら紹介)
⑤ 旧吉田家住宅歴史公園 (昼食  )	1 1 : 4 0 / 1 3 : 0 0
⑥ 花井山大洞院	1 3 : 1 0 / 1 3 : 1 5
⑦ ロケット戦闘機「秋水」燃料庫跡	1 3 : 2 0 / 1 4 : 0 0
⑧ 柏ビレジ (近隣センター  )	1 4 : 0 5 / 1 4 : 2 5
⑨ キツネ山古墳	(歩きながら紹介)
⑩ 柏ビレジ水辺公園	1 4 : 2 5 (到着)
★ 同公園にてアンケート記入～解散	

※ 柏駅西口・北柏駅行きバス 東急柏ビレジ発 1 4 : 5 1

## 「フットパスコース」



## 《見どころ 豆知識》

### ① 花戸原遺跡

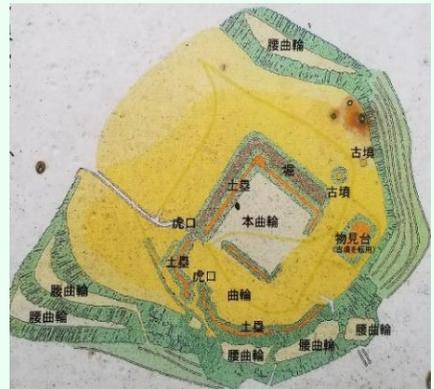
JR 北柏駅北口地区では、現在、駅前広場や道路、公園等の都市基盤整備や良質な宅地の造成を行う土地区画整理事業（H12～R7 年度）が進められており、これに関連して各所で遺跡調査が行われています。

花戸原遺跡は、利根川と手賀沼に挟まれた北柏駅北口の台地に位置し、旧石器時代から縄文～弥生～古墳～奈良・平安の各時代にわたって営々と営まれてきた人々の暮らしを偲ばせる貴重な遺跡です。



### ② 松ヶ崎城址

松ヶ崎城跡は、戦国時代に手賀沼を見渡す台地の先端部に築かれた城館跡であり、これまで一部の研究者には土塁・空堀で囲まれた単郭式の城館跡として知られていましたが、古文書や記録などにこの城の記載がなく、詳細は判っていませんでした。



平成 14・15 年度の発掘調査が行われ、平成 16 年 7 月 1 日に柏市指定文化財（史跡）に指定されました。発掘調査の結果、曲輪、土塁・空堀、虎口、土橋、物見台などの諸施設や、門跡、柵跡、溝などの地下遺構が台地



全体に良好に残されていることが明らかになり、その際に出土した陶器（常滑焼の甕）・土器（播鉢・土鍋など）から、戦国時代の 15 世紀後半から 16 世紀前半頃に築城されたと考えられています。（『柏市教育委員会説明板』より）

### ③ 地金堀に沿った遊歩道

こんぶくろ池や弁天池などの湧水を水源として南に流れ、大堀川に注ぐ約 4.9km の水路を「地金堀」と呼んでおり、水路に沿って遊歩道が整備されており、地域住民の暮らしに潤いと安らぎを与える空間となっています。



### ④ 宿連寺湧水

かつて手賀沼の鰻はブランド魚として重用されていましたが、これを加村河岸（流山）を経て江戸まで運んだ道が「うなぎ道」と呼ばれていました。

北柏を通る「うなぎ道」の傍らに立つ大きな楠木の根元に「宿連寺湧水」と呼ばれる湧水が湧き出ており、地域のシンボルになっています。



### ⑤ 旧吉田家住宅歴史公園

旧吉田家住宅は、苗字帯刀を許された士分格の家柄・豪農・商家といった 3 つの側面をもった大型民家の屋敷構えが特徴的で、当地方の農家における住宅形式の到達点として高い価値を有しています。また、屋敷林や庭園を含めて屋敷構え全体が今日まで良好な状態で伝えられています。



平成 16 年に柏市に遺贈された旧宅地・建物と芝地は、平成 21 年に歴史公園として開園し、その後、主屋・書院・新座敷・長屋門・向蔵・新蔵・道具蔵・西門の 8 棟が平成 22 年に国の重要文化財に指定され、庭園及び屋敷林などは平成 24 年に国登録記念物（名勝）に登録されています。

また、敷地内には、柏市出身の車椅子テニスの世界のトップ選手・国枝慎吾さんがトレーニングに使っている「吉田記念テニス研修センター」があります。



## ⑥ 花井山大洞院

曹洞宗の花井山大洞院は、創建年代は不詳ですが、「千葉縣東葛飾郡誌」によると、大洞院の旧地からは応永年間（1394-1428）銘の板碑を中心に観応元年（1350）銘の板碑などが出土し、またその旧地前に「土に徒橋（下馬して徒歩を命じる橋）」と称する地名が残されていた



ことなどから、往古より信仰を集めてきたのではないかと考えられています。

境内では、花野井のランドマークになっている大銀杏があるほか、四季を通して桜、藤、紫陽花、向日葵、彼岸花、水仙などの花が咲き、地域の貴重な景観資源となっています。

## ⑦ ロケット戦闘機「秋水」燃料庫跡

花野井の住宅地の一角に、戦争末期に B29 迎撃用として陸海軍が共同開発したロケット戦闘機「秋水」の燃料庫跡があり、市民団体により戦争遺跡として保存されています。



## ⑧ 柏ビレジ

「柏ビレジ」は、東急不動産が建築家宮脇檀氏の設計の下で開発した、柏市の人口急増が始まった初期の総面積約 64ha、約 1,600 戸の大規模住宅団地であり、1980 年から分譲が開始され、約 5,000 人の住民が住んでいます。

当団地は、住民の合意の下で定めたルール（建築協定）により、シンボルツリーとして、街区ごとに紅葉や銀杏、はなみずきなどが植栽されており、赤レンガとアイビーで統一された外観とともに、四季を通して美しい景観が保たれています。

このような取組みが評価され、「緑の都市賞」（1981 年）や「柏市都市景観賞」（2011 年）などを受賞しています。



## ⑨ キツネ山古墳

柏ビレジに囲まれた高台の先端に残る、6 世紀頃に造営されたとされる直径 20 m の円墳（前方後円墳）であり、平場の樹林地とは異なるランドマークとなっています。



## ⑩ 柏ビレジ水辺公園

柏ビレジの住宅地に隣接する約 4.1ha の自然豊かな公園であり、水辺と森林に囲まれ、カルガモなどの野鳥も数多く飛来する地域住民の憩いの場であるとともに、美しい景観を創出しています。



### 「2021年度 かしわマイ・フットパス推進事業について」

- かしわマイ・フットパス推進事業は、「景観まちづくりのPR」と「フットパスの普及による柏市民のふるさと意識の醸成」を目的に、柏市と市民活動団体が協働・連携して、柏らしいフットパスの普及を図る取り組みです。
- 2021年度には、北柏コース（今回、第1回）と柏の葉コース（次回、第2回）の2回のフットパスツアーを実施します。

### 「第2回マイ・フットパスツアーのご案内」

- 開催日：2021年12月4日（土）9:30 集合～15:00 解散
- テーマ：『柏の葉エリアの景観美を体感する小さな旅』
- コース：UDCK～柏の葉キャンパス駅周辺～アクアテラス周辺～  
こんぶくろ池自然博物公園～柏の葉公園など

### 「お願い」

#### <1> アンケート調査にご協力ください。

- ツアー終了後に簡単なアンケート調査を実施させていただきます。ご協力をお願いします。

#### <2> メールアドレスを登録し、リピーターになりませんか？

- ご希望の方には、次回以降のツアーをメールでご案内いたします。アンケート票にお名前とメールアドレスをお書きください。

#### <3> 顔出しNGの方は申し出てください。

- 本日撮影した写真をホームページやFacebookに掲載します。ご自分の顔がわかる写真を公開したくない方は、事前に申し出てください。

### 「2021年度 かしわマイ・フットパス勉強会 事務局」

柏市住環境再生課

☎ 04-7167-2528

柏観光プロダクション

☎ 080-6630-1492（土屋）